

## 学会等受賞論文の概要

受賞者	岩本 一将 (社会資本マネジメント研究センター 緑化生態研究室)
論文題目	オランダ人土木技師 Mulder の設計理念 —オランダで発見した新史料を中心として—
授与機関	公益社団法人土木学会 土木史委員会
受賞時期	令和元年6月23日
受賞内容	令和元年度土木史研究発表会 優秀講演賞 (一般)
論文概要	<p>本研究は、明治期の御雇外国人 Mulder (オランダ人土木技師) に着目し、オランダ語の史料を用いて、彼が日本で設計を行う際にどういった理念を抱いていたのかを明らかにすることを目的とした。</p> <p>オランダ人土木技師らの来日当初、彼らの基準で技術者と呼ぶことができる日本人は皆無であった。そのような中、Mulder は日本には粗朶などの良質な自然素材が多く、一方でコンクリートなどの近代技術的がまだ未熟であることを、来日後の事業を通して把握した。また Mulder は単に土木技師としてだけではなく、土木・建築・都市分野の視点を合わせた総合的な設計を行うことが可能であった。そのため、事業実現のために工費を抑え、且つ日本に適した技術として粗朶などの自然素材を用いて設計することを理念としていたことを、オランダ語の文献調査を中心として明らかにした。</p> <p>今後は、オランダ語の史料分析を進めることで、我が国に現存するオランダ人技師が設計した都市施設の土木史的価値を向上させる研究成果を蓄積すると共に、それら土木施設を中心とした歴史まちづくりの推進へとつながる知見を提示することへとつなげていきたい。</p>